

講習予備検査が導入されます。

(平成21年6月1日から始まります)

75歳以上のドライバーは免許証の更新時に講習予備検査(認知機能検査)が必要となります。

判断力・記憶力を確かめましょう！

講習予備検査の結果に基づいて講習を行い皆さんの安全運転を支援いたします。



- ※この日の年齢で講習の内容が変わります。
- ※この日の6ヶ月前から講習予備検査と高齢者講習が受けられます。



70~74歳の方

75歳以上の方



講習予備検査

検査の結果を講習に役立てます。

30分/650円

高齢者講習

- ビデオなどで、交通ルールを再確認します。
- 機械を使って、動体視力や夜間視力などを測ります。
- 車を運転して、指導員から助言を受けます。
- 危なかった点などを話し合います。

3時間/5,800円

高齢者講習

- ビデオなどで、交通ルールを再確認します。
 - 機械を使って、動体視力や夜間視力などを測ります。
 - 車を運転して、指導員から助言を受けます。
- 指導員は、検査の結果に基づいて助言をします。

2時間30分/5,350円

検査と講習合計：3時間/6,000円

免許証の更新

記憶力、判断力が低くなっていても免許証の更新はできますが、信号無視、一時不停止、踏切不停止といった交通違反を更新の前に行っていた場合または更新の後に行った場合は、警察から連絡があり、専門医の診断を受けるか、主治医の診断書を提出することになります。認知症と判断された場合には、免許が取り消されます。